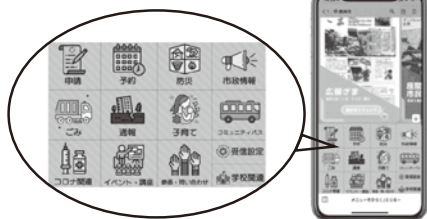


総務経済常任委員会-視察

総務経済常任委員会では、1月14日～16日にかけて、神奈川県座間市、神奈川県厚木市および神奈川県横浜市を視察しました。住民サービスの向上と行政内部の業務効率化など今後の自治体運営において大きな示唆をいただきました。



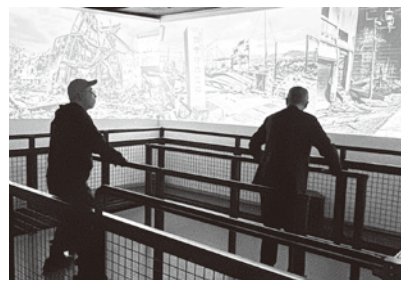
神奈川県座間市議会 LINE公式アカウントで行政サービス

座間市では、行政サービスの利便性向上を目的として LINE 公式アカウントを開設し、各種オンライン手続きや行政情報の発信を行っています。人口約 13 万 1 千人に対し、友だち登録数は約 10 万 6 千人と非常に多く、主要な情報インフラとして定着していることが伺えます。市民が「いつでも・どこでも」行政手続きを行える環境が整備されており、窓口負担の軽減と職員の業務効率化の両立を実現している点が特徴的でした。



神奈川県厚木市議会 積極的な滞納整理

厚木市では、市税等の収納率向上を重要課題と位置づけ、滞納整理においては「対象者に対しては、調査、処分、停止等を集中的に行い、徴収できない案件は積極的に執行停止を行うなど」の取り組みを行っています。公平性の確保と税負担の適正化の観点から、厳正な対応を行う方針が徹底され、法的措置を適切に遂行することで滞納の長期化を防ぎ、収納率の向上につながっている点が大きな特徴であると感じました。



横浜市民防災センター 市民防災意識向上と行動力強化

横浜市民防災センターでは、地震や火災、風水害などの災害を想定した体験型の防災学習を通じて、市民の防災意識向上と行動力の強化を図っています。今回の視察では、地震体験や火災時の避難行動、災害発生時の初動対応に関する体験学習を行い、災害時に「何をすべきか」「どのように行動するか」を実践的に学ぶ機会となりました。今後の防災施策や防災教育の充実を検討する上で、大いに参考とすべき事例でした。

議会運営委員会活動報告

傍聴のルールを改定しました

議会を円滑に運営するために設置されている議会運営委員会では、議長の諮問事項なども含め日々より町民に身近な議会を目指し議会改革への議論を重ねて活動しています。傍聴のルール改定の内容をご紹介します。



議場内で熱中症予防のための水分補給が OK に！議員はゼロカーボン推進の観点から、マイボトル推奨！



主権者教育の観点から子どもの傍聴も OK に！
※進行の妨げになる場合、ご配慮をお願いする可能性もございます。小さいお子さまは無料託児もご利用ください。(1週間前予約制)



一般質問はコロナ禍で短縮していた 50 分から、答弁込みで 60 分の質問時間で試験運用中！



傍聴者から議案の内容がわからないとの声があり、傍聴席に閲覧用の議案書を設置！

ぜひ傍聴へ役場4階議場にお越しください